

# まんすりーれぽーて

## 坂田小6年 西村晟太朗くん 走り高跳びで全国大会出場！！

坂田小学校6年生の西村晟太朗くんが、8月22日(金)～23日(土)に神奈川県横浜市の日産スタジアムで開催される「第30回全国小学生陸上競技交流大会」に、走り高跳びの滋賀県代表選手として出場します。

7月6日に大津市で行われた滋賀県大会では、大会新記録(県タイ記録)の145cmを記録し、見事優勝。自己ベスト記録140cmも同時に更新した西村くんは「高く跳べて、とても嬉しかった」と喜びを語ってくれました。

走り高跳びの選手だったお母さんの影響を受け、昨年の秋から走り高跳びを始めた西村くん。陸上教室の米原JACに所属し、毎月2～3回の練習に参加。自宅でも、助走の練習やゴムを跳び越える練習など、努力を重ねているそうです。

西村くんは「全国大会の目標は、150cmを跳んで全国優勝！県記録も更新したい」と全国大会への意気込みを話してくれました。今年、12歳になる西村くんは、東京オリンピックが開催される2020年には18歳。「夢はオリンピック選手」と話す西村くんの、今後の活躍がとても楽しみです。頑張れ西村くん！！



▲身長153cmの西村くんは、自分の目線と同じ高さの棒を軽々と跳び越えます。



## オオムラサキの撮影会 (7月6日)



国蝶のオオムラサキの撮影会が、かぶと山周辺で開催され、県内外から60人が参加しました。この撮影会は近江・オオムラサキを守る会が初めて企画したものです。

まず、多和田会館前でオオムラサキが育つ様子を紙芝居で学んだ後、野生のオオムラサキが生息するかぶと山を散策。この日は、残念ながら、自然の中を飛ぶ姿には出会えませんでした。

その後、観察ハウスで行われた撮影会では、守る会会長樋口善一郎さんが飼育したオオムラサキが、色鮮やかな羽を広げる瞬間を狙って、カメラマンは盛んにシャッターを切っていました。

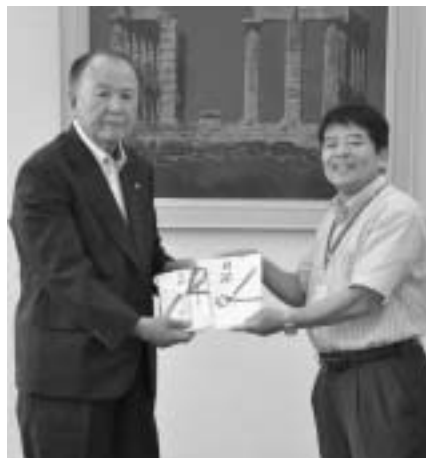
## 寄付をいただきました (7月12日)

澤運送株式会社澤章二代表取締役会長から、市に100万円の寄付をいただきました。

市が取り組む少子化対策や、保育の充実や子育て支援、地域や社会で子どもの育ちを支え、育てる環境づくりの推進に感銘を受けられ、今回寄付をいただくこととなりました。

澤会長から平尾市長に目録が手渡され、平尾市長は感謝状を贈呈しました。

いただいた寄付は、9月に開園するかなん認定こども園の設備や備品の充実のために活用していきます。



## 林野火災を防ごう！ 消防夏期訓練開催 (7月20日)



米原消防署で夏期訓練が行われ、消防署員と市消防団員約100人が参加しました。

今回の訓練は、河川敷でのバーベキューの残り火による山林火災を想定したもので、消防署員の指導のもと、団員らは、河川からの放水による消火と、火災の拡大を防ぐためチェーンソーを使用して立木を伐採する訓練を迅速に行いました。

訓練後は、8月3日に開催される滋賀県消防操法訓練大会に出場する市消防団の長沢班と磯班がポンプ操法を披露し、大会に向け激励を受けました。